

事務事業名		大澤駅伝競走大会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当係	市民体育係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	2 スポーツツーリズムの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 スポーツ観光によるまちづくり					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	15031	一般	10	5	1	大澤駅伝競走大会支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S26年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		支援事業			
						リーディングプロジェクト		該当			
						市長マニフェスト		3-14			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
大澤駅伝競走大会実行委員会に補助金を交付し、大会を主催する。  (大会の内容) ・本市の生んだ偉大な長距離ランナー大澤龍雄氏の追悼行事として昭和26年から継続して開催 ・県内外より例年100チーム超、延べ37,000人が参加する。 ・平成23年度大会から佐野市運動公園をスタート、中継、ゴールとする周回コースに変更 競走区分 一般・高校男子、中学男子、中学女子、一般・高校女子(ハーフの部)に分けて実施。 ・競技運営は佐野スパルタ倶楽部が主管している。	市の活動: 交付金を支出するための手続き(12月)、会議への出席(11~1月)、市職員打合せ会開催(1月)、大会の準備・運営の支援(2月)。 大会概要: 運営委員会・実行委員会開催(12月)、走路員会議、大会準備(1月) 大会開催(H27.2.1(日)) コース : [42.195km]一般男子、高校男子[21.0975km]一般男子、一般・高校女子 [19.62km]中学男子[12.0km]中学女子 ※ H26~ 一般男子のハーフの部を初めて設定 H26実績: 参加143チーム(H25実績136チーム)、招待チーム1チーム						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	会議開催回数	回	5	5	5	5	5

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

①参加チーム。  ②(交付対象団体) 大澤駅伝競走大会実行委員会。	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	エントリーチーム数	チーム	136	143	145	147	149

目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

①市内から第二・第三の大澤選手が出現することを祈念し、陸上競技の普及と競技力向上を図る。 ②地域の連帯の絆を強める。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	市内からのエントリーチーム数	チーム	32	30	30	30	30
	市外からのエントリーチーム数	チーム	104	113	115	117	119

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

スポーツツーリズムによるまちづくりについて理解し賛同している。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	スポーツツーリズムを推進する組織の設置	組織	0	0	1	0	0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	639	639	639	639	639	
	事業費計(A)	千円	639	639	639	639	639	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	639	補助金	639	補助金	639
	人件費	人	5	5	5	5	5	
	のべ業務時間	時間	180	180	180	180	180	
	人件費計(B)	千円	700	709	709	709	709	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,339	1,348	1,348	1,348	1,348	

事務事業名	大澤駅伝競走大会支援事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	市民体育係
-------	--------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和26年より郷土の生んだ偉大なランナー大澤龍雄氏の追悼を目的に始まった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	大会で使用している公道の交通事情の悪化に伴って、コース変更を余儀なくされている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	選手輸送のバス18年度より廃止。ゴールを佐野市役所に戻してほしい(18年度より運動公園ゴール)。出場資格の制限(レベルの均一化)。H23年度の運動公園周辺周回コースへの変更 H25: 佐野警察からコースの変更。出場区分の再検討(レベルの均一化)

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	市民ランナーと競技性の高いランナーとのタイム差が大きく、繰上げスタートを極力少なくするために、一般男子にハーフの部門を設定した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	参加するランナーの育成に繋がるだけでなく、市外からの参加チームが約7割を占めており、スポーツ観光の政策に合致している。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市のPR、参加者の安全確保及び市民の理解や周知等、市が行うのが妥当である。なお、競技の運営主体は佐野スパルタ倶楽部が行っている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	本市の認知度アップや競技力の向上、さらには市民の健康増進と体力向上が図れるという点で対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	全国区のチームが参加することで、市内外へ大会開催を発信していくことができる。大会運営上仕方ないところがあるが、駐車場の規制とスタート時刻とのズレがある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名   市民駅伝競走大会開催支援事業 大会の主催、趣旨及びチーム編成が異なるため統合・連携はできない。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	大会運営は、多数のボランティアで行われておりコスト削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	必要経費に応じた参加料を求めており、妥当である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 競技力の向上とスポーツ観光の推進を図るため、また伝統のある追悼大会なので事業の終了はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	交通渋滞の解消、走者や関係者の安全確保
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			